

単
元
名

わたしのまちに突如あらわれた巨大なアート ～シルエット アイランド～

教科書出版社名 (日本文教出版)

- 小学校 (6) 年 教科等 (図画工作)
- 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等で付けたい力)

身近にあるとよいと感じる場所やものから表現したいことを見つける。

自分や友だちの作品を見て、表現したかったことやよさを感じとる。

(学校図書館等の活用で付けたい力)

目的に応じて資料や書籍を調べ、必要な情報を集める。

- この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

●情報収集…目的に応じて資料や書籍を調べ、必要な情報を集める。

●整理・分析…課題を解決するために調べる。タブレットを使用し、自分の考えを形にする。

●まとめ・表現・発信…課題に対する解決策など、整理した情報や根拠をもとに他者に伝え、学習した成果を披露する場を設定する。

- 学習の展開 (全7時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印にて記入してください)

第1次 (2時間)	・図書室での調べ学習について ☆ ・導入 説明 (ソフトを使って、シルエットを作成する方法)
第2次 (3時間)	・シルエット (形) を作成する ☆ ・シルエットをはめ込む景色を探し、カラーージュする。
第3次 (2時間)	・作品の提出 & 二次元コード用の動画を撮影する。 →何のシルエットを利用したかなど作品の説明をする。 ・作品の鑑賞

(本時3 / 7時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい

- 主体的に身近にあるよいと感じた場所や形を表す学習活動に取り組み、つくりだす喜びを味わう。

学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
5	1. 本日のながれの確認 ・図書の本の中から、気に入ったものの形を探す。 ・形をシルエットに表現する。 ・本の表紙の写真と元の形を写真にとる。	学校図書館の資料を活用するだけでなく、守口市立図書館の団体貸し出しを利用し、関連する複数の本を用意する。 簡単な見本をみせる。 何個、表現してもよい。 あとでシルエットクイズをすることを説明する。
20	ともだちがみつけた形のよさを味わい、自分の表現に生かそう	
	2. 作成 (アイビスペイント X) ・タブレットを使用し、形をシルエットに表現する。	資料の写真を撮ることを促す。 図書館の本の挿絵などを活用しながら、コラージュを用いて表現する。 できるだけ児童同士で教え合うよう促す。
8	3. シルエットクイズ ・全体にて 順番にトレースしたシルエットをクイズとして出し合う。	スクリーンショットし、写真データにしておくことを伝える。
10	4. 作成 (アイビスペイント X)	本から選んだ写真や異なる画像どうしを組み合わせたり、大きさの尺度を変えたりして、個々のイメージの世界を作り出せるようにする。
2	次回の活動の予告	

図書館活用
ポイント



友達と協力しながらタブレットで紹介動画を制作。作品を動画でも紹介しました。



多くの人に作品を見てもらえるように、二次元コードを付けて廊下に掲示しました。



二次元コード

途中でさらに調べたくなった時、教室の隣に設置したミニ図書室で、自主的に調べ始めた子どもたちの様子です。